

水温は表層で「平年並」、中・下層で「平年並～やや高め」で推移  
(令和2年10月の海況と今後の予測)

令和2年10月9日  
茨城県水産試験場

## 1 海洋観測結果 (10/5~6: 調査船「いばらき丸」)

- ・水温の平面図を図2, 4, 5に, 鉛直水温図を図3に示しました。
- ・荒天の影響により会瀬・大洗定線の142° Eの地点が欠測となりました。
- ・水温は0m深で21~25℃台, 50m深で18~24℃台, 100m深で14~18℃台, 200m深で9~12℃台で, 前月に見られた200m深の冷水は消失しました (図2)。
- ・前月と比較すると, 表層では広く降温しましたが, 50m以深では北部を中心に大きく昇温しました (図4)。
- ・平年と比較すると, 表層では「平年並～やや高め」となりました。50m以深では「平年並～高め」で, 平年より「高め」となった地点は北部を中心に見られました (図5)。
- ・犬吠埼定線の141° 30' E以东と鹿島定線の142° Eの地点で出真潮傾向が, 会瀬~鹿島定線の141° 30' 付近で逆潮が観測されました。

## 2 本県周辺海面水温の現況 (図1)

- ・沖合から本県南部に向かって暖水が波及しており, NOAA衛星画像の表面水温図によると本県海域は22~27℃となっています。
- ・黒潮は犬吠埼の東南東45マイルを北東に流れています。北限は145° E付近で38° N付近まで達しています。

## 3 今後1か月の見通し

- ・現在, 表層水温は「平年並～やや高め」となっており, 今後は季節的な気温の低下に伴って降温するでしょう。
- ・本県沿岸に存在する暖水は中・下層において, 今後1か月程度残る見込みです。
- ・1か月後の水温は, 表層で「平年並」, 中・下層で「平年並～やや高め」となるでしょう。

(参考) 11月の0m水温 (東経142度まで) の30年平均 (1981-2010)

会瀬: 17~19℃台 大洗: 17~20℃台 鹿島: 18~21℃台 犬吠埼: 19~22℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 大森 健策)

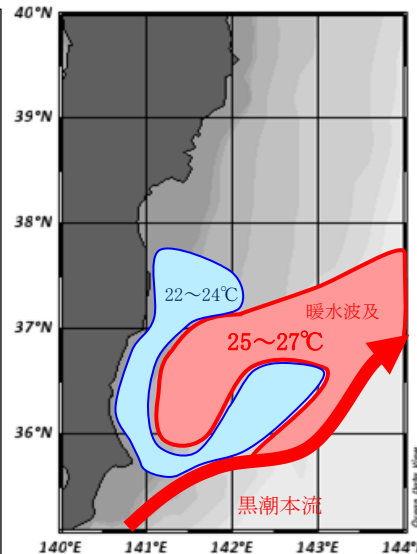
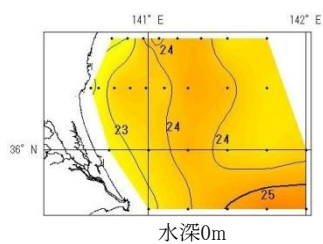
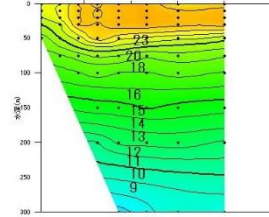


図1. 海面水温の現況 (10月7日)

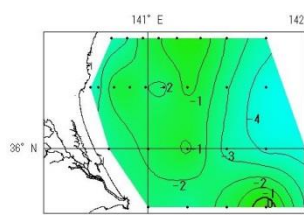
※水温は平年値と比較して, ±1.5℃が「平年並み」, ±1.6~3.9℃が「やや高め・やや低め」, ±4.0~6.0℃が「高め・低め」, ±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」



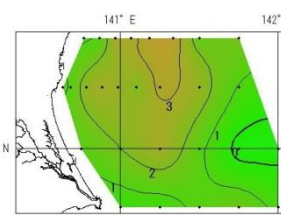
水深0m



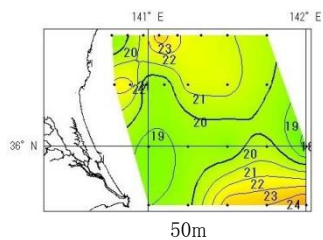
会瀬



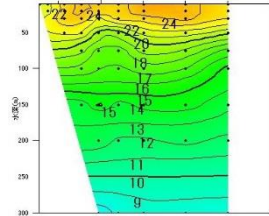
水深0m



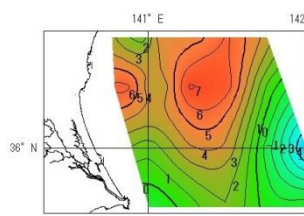
水深0m



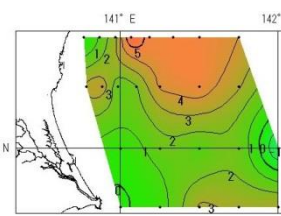
50m



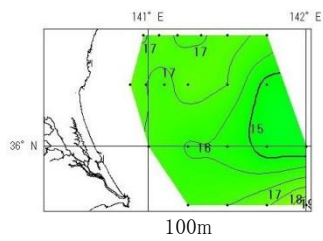
大洗



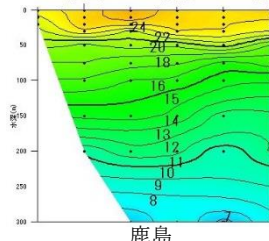
50m



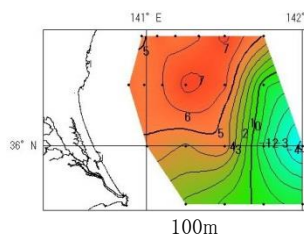
50m



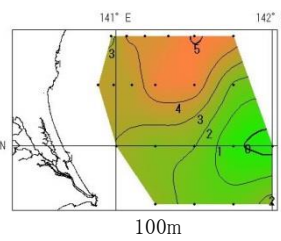
100m



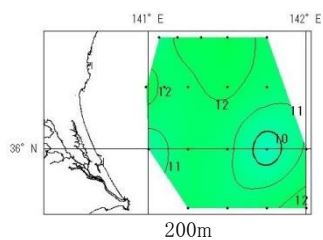
鹿島



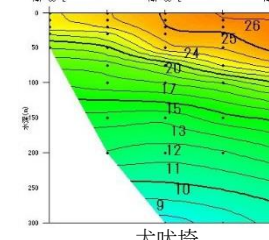
100m



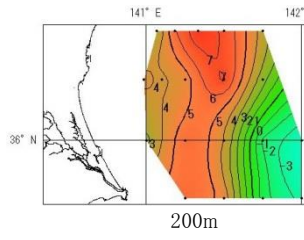
100m



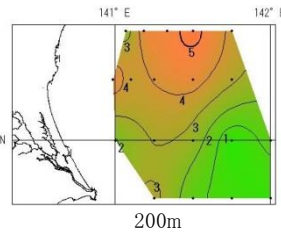
200m



犬吠埼



200m



200m

図2. 層別水温

図3. 鉛直水温

図4. 層別水温前月差

図5. 層別水温平年差